

一般財団法人 エンジニアリング協会

石油開発環境安全センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-18-19

(虎ノ門マリビル 10 階)

TEL(03)5405-7205/FAX(03)5405-8201

URL: <http://www.ena.or.jp/SEC/>

- 委員会・部会報告
- 平成 25 年度受託、補助事業について
- 会員の広場
  - ・講演会、学会、シンポジウム等 参加、出張報告
  - ・サロン・ド・エナ開催報告
  - ・研究成果発表会 2013 開催報告
  - ・エンジニアリング功労者等表彰式報告
- 会員の皆様へのお知らせ
  - ・新規会員のご紹介
  - ・会員状況
  - ・エンジニアリングシンポジウム 2013  
H25 年 10 月 18 日 (金) 開催予定

### ■委員会・部会 報告■

#### □ 平成 25 年度第 1 回企画技術部会

日時：平成 25 年 5 月 24 日(金)15：30～17：30 ENAA ABC 会議室

議題：(1)平成 24 年度事業報告(案)、平成 24 年度決算報告(案)

(2)平成 24 年度 JKA 競輪補助事業成果報告

(3)平成 25 年度受託事業・補助事業計画

(4)その他連絡事項

#### 1. [開会挨拶] 中村所長

(委員紹介) 福島部会長(石油資源開発(株))、委員会社：鹿島建設(株)、国際石油開発帝石(株)、JX 日鉱日石開発(株)、JFE エンジニアリング(株)、清水建設(株)、新日鉄住金エンジニアリング(株)、大成建設(株)、千代田化工建設(株)、日本エヌ・ユー・エス(株)、日本オイルエンジニアリング(株)、日本海洋掘削(株)、(株)物理計測コンサルタント、三菱重工工業(株) 14 社

#### 2. [議 事]

福島部会長の議事進行により議事次第により報告事項の説明が各責任者よりなされた。

(審議)

(1)平成 24 年度事業報告(案)、平成 24 年度決算報告(案)について原案とおりました承された。

(報告)

(2)平成 24 年度 JKA 競輪補助事業成果報告がなされた。

(3)平成 25 年度受託事業・補助事業について報告がなされた。(後述参照)

(連絡他)

(1)第Ⅲ分科会から提案のあった名称について「エネルギー分科会」に変更することが了解された。

(2)それに伴い第Ⅰ分科会の名称を「資源分科会」に変更することについて分科会で調整することが了解された。



今後の我が国が取り組むべき対策について検討した上で必要な対策・提言等を行い、報告書としてまとめる予定です。

#### ◇補助事業

##### 1) 「シェールガス開発に係る環境影響の調査検討」(公財)JKAより受託

シェールガスの存在は世界中の広いエリアで確認されており、その開発は北米を中心に広く進められていますが、一部地域において土壌・地下水汚染といったリスクが問題視され、開発が停滞あるいは中止となった案件もあり、環境問題への対応が急務となっています。エンジニアリング協会の賛助会員のノウハウを生かして、廃水処理などの環境保全技術開発を通じて環境問題を抑制できれば、シェールガスの安定的な開発を促進することで、エネルギーの安定供給に寄与することができます。本年度は以下の手順で事業を進めてまいります。

- シェールガス開発の環境問題に関する文献・資料の収集(外部委託)
- 環境上問題となっているポイントの洗い出し、環境リスクの抽出整理
- 環境保全技術開発による環境リスク解決策を検討整理

## ■会員の広場■

### ◀講演会、学会、シンポジウム等 参加▶

#### 1. シェールオイル・オイルサンド等非在来型石油/シェールガスセミナー(技術情報センター)

平成25年4月19日(金) 10:00-17:40 東京新御茶ノ水 連合会館4F会議室

- ・「非在来型石油資源の概観」(東京大学名誉教授 藤田和男)
- ・「北米のシェールガス・シェールオイル開発の現状と展望」

(牧エネルギー工学研究所 牧 武志)

- ・「カナダオイルサンド開発の現状と今後の展望」(石油資源開発㈱ 高橋明久)
- ・「非在来型油・ガス田開発を可能にした新技術と今後の研究開発への期待」

(シュルンベルジェ㈱大澤 理)

#### 2. 日本エネルギー学会シンポジウム“廃棄物、バイオマス、石炭等利用技術の最新動向”

平成25年5月13日(月) 10:00-17:10 @全国家電会館5F

- ・「シェールガス・オイル開発の技術と課題」(石油資源開発㈱ 手塚和彦)
- ・「メタンハイドレート資源開発の現状と展望」(産業技術総合研究所 成田英夫)

#### 3. 一橋大学・経済産業研究所 政策フォーラム

平成25年6月5日(水) 13:00-17:30 @一橋大学 一橋講堂

- ・「シェール革命とエネルギー安全保障戦略」(国際エネルギー機関(IEA)前事務局長、  
日本エネルギー経済研究所特別顧問 田中伸男)
- ・「電気・ガス事業の構造転換」(一橋大学教授、電気事業分科会委員、山内弘隆)
- ・「日本のエネルギー戦略・技術開発と国際展開」(東京工業大学教授、岡崎 健)
- ・「エネルギー政策について」

(資源エネルギー庁 後藤収審議官(高原長官が国会対応のため代理報告))

#### 4. 石油・ガス生産現場における汚染水対策と随伴水処理技術(技術情報センター)

平成25年6月18日(火) 9:30-17:40 @東京・新御茶ノ水・連合会館4F会議室

- ・「21世紀型の随伴水処理技術の展望」(日本オイルエンジニアリング㈱ 冬室 誠)

- ・「シェールガス・オイル掘削における生分解性樹脂の適用」(株クレハ 大倉正之)
- ・「凝集磁気分離を用いた随伴水処理」(株日立製作所 磯上尚志)
- ・「随伴水中の有害芳香族化合物の紫外線照射重合分離」(大阪大学大学院薬学研究科 永瀬裕康)

## 《サロン・ド・エナ》

### 第 347 回サロン・ド・エナを SEC 主催で行いました。

日 時：平成 25 年 6 月 19 日（水）15：30～17：00

テーマ：「メタンハイドレート資源開発の現状と今後の展開」

講 師：成田 英夫 様

独立行政法人 産業技術総合研究所 メタンハイドレート研究センター長



第 347 回サロン・ド・エナは、去る平成 25 年 6 月 19 日（水）、独立行政法人産業技術総合研究所のメタンハイドレート研究センター長である成田英夫様をお招きし、「メタンハイドレート資源開発の現状と今後の展開」なるテーマにて当協会会議室にてご講演戴き、140 名のお申し込みを賜り、110 名のご参加を戴いて大盛況のうちに終了致しました。

本講演では、メタンハイドレート資源開発の特徴、生産手法、これまで取り組まれた技術基盤の整備状況、今後解決すべき課題、将来の展開および今年に実施された海洋産出試験の概要等についてご紹介があり、天然ガスの輸送・貯蔵、ヒートポンプ、冷熱利用、ガス分離などの分野における新産業創出に向けたガスハイドレート機能活用技術について私見を交えてご講演戴きました。

なお、SEC 主催のサロン・ド・エナはこの度の開催が最後になり、今後は当協会企画渉外部のもとでの開催になりますので申し添えます。

## 《成果発表会》

### ENAA 研究成果発表会 2013 が開催されました。

ENAA 研究成果発表会 2013 は 7 月 4 日（木）～5 日（金）の 2 日間にわたり開催しました。

石油開発環境安全センターは、7 月 5 日（金）午前 10 時から中村所長の SEC 業務内容のプレゼンのあと平成 24 年度受託テーマを含めた諸活動の研究成果について発表しました。



- ①「事業創生にむけたSEC自主研究テーマの取組みについて  
－SEC企画技術部会の活動状況－（山田副所長）
- ②「地熱発電の技術・環境課題の調査研究」（公財）JKA補助事業  
－自然環境保全と地域共生に配慮した地熱発電所建設の推進－（百田研究主幹）
- ③「海洋掘採施設環境影響調査」 日本エヌ・ユー・エス㈱ 堀内部門長代理
- ④「メタンハイドレート開発に係る海洋生態系への影響評価のための基礎研究」  
－メタンハイドレート開発に向けた環境影響評価手法の研究開発－（平田主任研究員）

以上4セッションにおよぶ盛り沢山の成果発表会となり、各セッションとも深く興味を持たれた多数の方々（延べ200名）のご参加をいただき、大盛況となりました。

### 《ENAA功労者表彰式》

#### 平成25年度エンジニアリング功労者等表彰式が執り行われました。

日 時：平成25年7月23日（火）17：00～

場 所：第一ホテル東京（新橋）

おめでとうございます。SEC関連テーマとしてエンジニアリング振興1件、中小規模プロジェクト1件ならびに功労者2名の方が受賞されました。

○エンジニアリング振興：新日鉄住金エンジニアリング㈱

「磐城沖プラットフォーム撤去工事プロジェクトチーム」

○中小規模プロジェクト：国際石油開発帝石㈱

「南長岡 送ガスラインSUS化プロジェクトチーム」

○協会功労者：岸本 幸雄 様 日本エヌ・ユー・エス㈱ 代表取締役社長

高橋 秀明 様 石油資源開発㈱ 参与

### 《出張報告》

北九州スマートコミュニティ施設を見学して参りました。

日 時：平成25年7月19日（金）

（概 要）

専務理事と所長に同行し、北九州東田地区のスマートコミュニティを見学してまいりました。この地区は経済産業省より補助を受けて実施している4地区の一つで、地方中核都市型の実証調査を行っています。また、この地区の電気は新日鉄住金㈱構内にある天然ガス発電所より供給されており、九州電力の系統線からは分離されているということで、独自の料金体系を設定し実証試験を行っています。夏季の電力単価は、ダイヤモンドにより、15円/Kwhから150円/Kwhまで5段階に設定されており、マンションの住人は、電力単価の高いときには、近くのイオンショッピングセンターの特売に行き電気を節約しているとの話を聞きました。

（山田周治 記）

## ■会員の皆様へのお知らせ■

### □新規会員のご紹介

会社名 五洋建設(株) 技術研究所  
所在地：栃木県那須塩原市四区町 1534-1  
代表者：技術研究所長 関本 恒浩  
入会日 平成 25 年 4 月 18 日

会社名 キャメロンジャパン(株)  
所在地：東京都千代田区五番町 6-2  
代表者：代表取締役社長 志賀 春夫  
入会日 平成 25 年 7 月 8 日

会社名 (株)エス・アイ・エル  
所在地：東京都文京区後楽 2-20-15  
代表者：代表取締役社長 天田 敦志  
入会日 登録準備中

### □会員状況（平成 25 年 7 月 25 日現在）33 社

(株)I H I、(株)安藤・間、伊藤忠テクノソリューションズ(株)、応用地質(株)、鹿島建設(株)、川崎地質(株)、(株)環境総合テクノス、関東天然瓦斯開発(株)、キャメロンジャパン(株)、国際石油開発帝石(株)、五洋建設(株)、(株)サイエンスアンドテクノロジー、J X 日鉱日石開発(株)、J F E エンジニアリング(株)、清水建設(株)、新日鉄住金エンジニアリング(株)、石油資源開発(株)、大成建設(株)、(株)ダイヤコンサルタント、(株)竹中工務店、千代田化工建設(株)、デット ノルスケ ベリタス エーエス、天然ガス鉱業会、東洋エンジニアリング(株)、戸田建設(株)、日揮(株)、日本エヌ・ユー・エス(株)、日本オイルエンジニアリング(株)、日本海洋掘削(株)、(株)日本海洋生物研究所、(株)日立製作所、(株)物理計測コンサルタント、三菱重工業(株)（(株)エス・アイ・エルは登録予定です。）

### □エンジニアリングシンポジウム 2013 開催のご案内

恒例のエンジニアリングシンポジウムが下記の日程で開催されます。

- ・開催日：平成 25 年 10 月 18 日（金）
- ・会場：日本都市センター会館（昨年と同じ）

詳細は決定次第 E N A A H P に掲載されますのでお待ち下さい。

以上



例年より早く梅雨が明け、明けると同時に猛暑の日々、皆様いかがお過ごしでしょうか？  
夏休みも間近です。どうぞ体調くずされませんようご自愛下さい。

事務局より

